

恵泉会介護職員初任者研修(通学)の開講

背景

介護人材不足の問題は、量だけでなく、資格(介護福祉士)保持者を採用・育成・定着させられないという質の問題に変わってきています。「重労働・低賃金」というイメージが先行し、介護福祉士養成校への入学者が定員の五割を切る今、自前で資格者を育成できる組織力のない法人・事業所は、事業の継続が困難になり生き残れない可能性が高いと言われています。そこで、法人内の職員を講師として初任者研修を開講し、対象者のレベルアップだけでなく、指導する職員のレベルアップも図りたいと思います。

目的

働きながら(若しくは学びながら)介護の基礎を学び、仕事の原理・原則、基本を身に付け、研修終了も資格取得(介護福祉士)や専門性の更なる向上に、自ら取り組める土台形成を目的とします。

対象者

- ☑法人に就職した方で、まだ、介護の資格は何も取得していない方
- ☑高校や専門学校などに在学中で、介護の業界に関心のある方
- ☑働きながら介護の勉強をしたい一般の方
- ☑家族に介護を必要な方がいて役立てたい方

メリット

- ☑仕事の原理・原則、基本が身に付く。
- ☑介護の基本・土台部分がしっかり構築される。
- ☑介護業界の動向がタイムリーに学べる。
- ☑働きながら学べる(昼間ではなく夜間開講)
- ☑法人の職員同士の交流が図れる。それ以外の方とも交流できる。
- ☑介護福祉士実務者研修の受講費用がやすくなる。
- ☑この初任者研修も他のものより圧倒的に安い費用で学べる。



広めよう介護の素晴らしさを！

